

適度な“ほんの少しの支援”で、 その人なりに成長する場所。

philosophy

「自分なりの生活の仕方でも挑戦して、安心して失敗できる場がある」

「失敗した後も適切に助言や対応をする仲間やスタッフがいる」

そのような環境で、自分の生活を楽しむためのヒントや手段を見つけることが重要だとわたしたちは考えています。

〈ご挨拶〉

このたび、山容病院敷地内にグループホームを開設いたします。グループホームは自立した生活を支援するための施設です。「本人のため」という視点を見失うことなく、精神疾患があろうとも患者さんに責任を与え、得られた結果と一緒に受け止める、という姿勢を守ってまいります。また、山容病院は平成27年9月の新病棟のオープン以来、対応できる疾患を増やし、認知症、アルコール依存症、うつ病患者に広く対応しています。疾患を抱えながらも人は成長できる、という理念をわたしたちは実現してまいります。

医療法人山容会 山容病院 院長 小林 和人



生活について

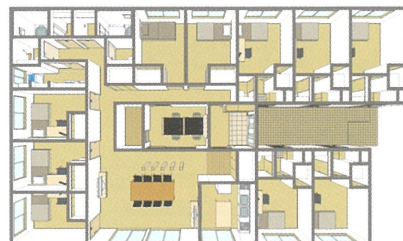
life

当グループホームの利用ルールに則って生活していただきます。

- 職員は365日交代制。世話人は日常生活に必要な食事の調理などの家事支援や健康管理の支援、日常における相談を行っています。
- 世話人から食事の提供は行いません。共同で食事の支度をするか、各人で用意します。外部業者の食事提供サービスをご利用いただけますが、個人の契約となります。詳しくはお問い合わせください。
- 職員は夜間帯に常駐しません。病院内にオンコールできる体制であり、火災報知器鳴動時にはセキュリティ委託会社が対応します。
- 夜間・休日に利用者の具合が悪くなった場合、山容病院にて受診を行うことができます。
- 他院への受診や個人的な外出時に、職員の付添いはありません。ご家族の方などにご協力をお願いします。



外観パース



B棟間取図



A棟間取図

3つの居室のコンセプト(20名定員)

plan concept

■ 集団生活タイプ (5名1組×2)

人間関係の煩わしさや、社会生活のルールを学んで、お互いがどう関係でいたらいいのか、ということと共に考え合う場です。



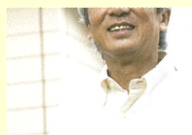
■ 個人生活タイプ (1名×8)

個人の生活の権利を最優先し、「適度さ」のある生活を学び、また、ある程度の共同生活をする中で人間関係を調整することを学ぶ場です。



■ 自立生活タイプ (1名×2)

最低限の日課やルールはありますが、そのような社会生活の中で、自分でやれる喜びと達成感のある暮らしを学びます。



※居室のベッドはオプションとなります。



集団生活室イメージ



個人生活室・自立生活室イメージ



共用部厨房イメージ



共用浴室イメージ

ご利用案内

■ご利用いただける方

- 一定の自活能力があり、共同生活が可能な方
- 日中活動の場として当院のデイケアに通える方
- デイケアが休みの日などに訪問看護を受けられる方
- 訪問薬剤師指導を受けられる方
- ご家族の協力が得られる方

■ご利用料金

	家賃	居室光熱水費	共益費	食費
集団生活	30,000円	実費	3,000円	実費
個室生活	35,000円	実費	3,000円	実費
自立生活	40,000円	実費	3,000円	実費

※家賃について、特定障がい者特別給付によって、月10,000円の家賃補助があります。
 ※共益費には生活上必要とする消耗品や居室以外で使用する光熱水費を充当します。

■ご入居までの流れ



■ご見学・体験入所

正式なご入居の前に、一定期間の体験入所ができます。
 ご見学や体験入所を検討される方は下記にお問い合わせください。

TEL.0234-33-3355

